



今年も多くの皆様に御利用いただけますよう誠意をもってサービスの向上に努めます。

それいゆ 広報

Vol.142

医療法人 同仁会

- 介護老人保健施設 それいゆ
TEL0577-35-3030
- 桐生クリニック
TEL0577-35-3880 FAX (共通) 0577-35-3063
- 折茂医院
TEL0577-34-5025
- それいゆ訪問看護ステーション
TEL0577-37-5260
- ヘルパーステーション それいゆ
TEL0577-37-3360
- 病児保育室ブティそれいゆ
TEL0577-35-2525
- ケアプランセンター それいゆ
TEL0577-35-3770
- ショートステイ それいゆ
TEL0577-35-0710
- シャロン・ド・それいゆ
TEL0577-34-5026
- Dr.Orishige ビオメゾン
TEL0577-37-0800
- りあん・ど・それいゆ
TEL0577-32-8166

新年あけましておめでとうござい
ます。今年一年皆さまのご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。今年もよろ
しくお願いいたします。

コロナ感染症は相変わらず蔓延してい
ますが当初ほどの脅威はなくなりまし
た。インフルエンザは昨年猛威を振るい
始めましたが現在は小康状態です。何と
かこのまま終わってほしいものです。

かなり以前、南米アマゾンの絶滅人種
の最後の一人がテレビで放映されまし
た。そのころは世界人口爆発で食糧問題
をどうするかが話題にされていました。
ところが最近では出生率低下が世界中に
広がり世界人口の減少が加速し人類が絶
滅危惧種になるとの予測があります。高
齢者が増えると年金、医療、介護などの
現役世代の負担が増えます。労働人口の
減少という吃緊の解決困難な問題が目前
に迫っています。以前にもこの問題には
触れましたが現在にはさらに深刻さが増し
ています。高市早苗首相に少子化の加速

に対する有効な政策を打ち出してくださ
るよう期待したいところです。ロボットの
活用も増えてはいるようですが当面は
外国人労働者の雇用に頼るしか解決策は
無さそうです。

我が国の高齢者人口の増加は加速して
います。今後も元気な高齢者人口はま
す増えると予測されています。人生百
年時代は夢ではありません。生涯現役と
いうわけにはいかないかもしれません
が、生きている間は何とか社会とのつな
がりを持ちたいものです。労働力不足を
補うため医療法
人同仁会では定
年を七十歳にし
ています。

今年一年皆さ
まにとって良き
年でありますよ
う祈念します。



入所の皆さんの作品

新年の御挨拶



医療法人同仁会

理事長 折茂 謙一

介護老人保健施設それいゆ

看護介護部二階介護主任 荒井千浪

私たちフロアでは、入所者さまの小さな変化に気付くことを大切にしています。認知症や加齢により、ご自身の体調の変化を上手く訴えられない方も多く、普段と違う表情や動作、食事量などのわずかなサインが、体調不良の早期発見につながる事があります。変化が小さいうちに気付くことで、悪化を防ぎ、安心して過ごしていただける時間を守る事ができるため、私たちは日々、丁寧な観察と関わりを心がけています。

また、当フロアには五名の特定技能外国人が勤務しており、学びながら利用者さま一人ひとりに寄り添う姿は、私たちスタッフにとっても大きな励みとなっています。文化や言葉の違いを超えた温かい関わりは、フロアの雰囲気や言葉をより穏やかで優しいものにしてれています。

自宅を離れて生活される入所者さまが、ここでの毎日を安心して笑顔で過ごせるよう、これからもチーム一丸となって支援を続けてまいります。



通所リハビリテーション

介護福祉士 清水圭子

新年明けましておめでとございます。平素はそれいゆ通所リハビリの運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

通所リハビリのスタッフが大切にしていく事は『相手の気持ちに寄り添うこと』です。生活動作の支援はもちろんですが、それ以上に心の支えが大切だと思っています。自分の事が自分の思うようにできなくなることはとても不安だと思います。

そのためには相手の立場で考え、「何をしてほしいのか?」「どんな声を掛けてほしいのか?」を考えたうえで声を掛けさせていたでいます。一方的に手伝うことはせず、『どうしたいか?』や『自分でやってみる?』、『半分だけ手伝う?』など色々なパターンを利用者様と確認し、できる事はご自分で行えるように見守りをするようにしています。できる事が増えた時の利用者様の笑顔は、私たちの力の源にもなります。

今年も『何でも話せる身近な通所リハビリ』を目指していきます。「今日も行って良かった!」と思える場所にしたいと考えていますので、楽しいことも困ったことも、何でも気軽に話してください!!

永年勤続表彰

勤続二十年並びに十年を迎えた職員の特
別表彰が、一月五日老健それいゆにて行
われ、理事長より感謝状と記念品目録が贈呈
されました。心よりお祝い申し上げます。

【勤続二十年】

折茂医院 看護師長 三尾浩美

【勤続十年】

折茂医院 看護師 椿倉恵子
事務職 松下亜希子

介護老人保健施設それいゆ

管理栄養士 井口亜未

介護福祉士 大前美沙希

介護福祉士 山本雄介

介護福祉士 船橋直太

Dr.Orishige ヨオメゾン

介護主任 砂田孝子

ショートステイそれいゆ

生活相談員 中島奈々

介護福祉士 梁川 瞳



文化展

11月7日～13日



中山中学校総合学習による体験交流

12月10日



高山4Hクラブ様慰問

沢山の地場産野菜等、
美味しく頂きました。



ゆず風呂 (12月)



リンゴ風呂 (10月)

堤果樹園様のご協力により甘い香を楽しめました。



餅つき＆花餅づくり

12月26日



クリスマス会

サンタと一緒に歌って盛り上がりました。



年時記



ケアマネジャーそれいゆ

介護支援専門員 鮎川 宏子

新年明けましておめでとうございます。
介護保険制度のもとでサービスを提供するにあたり、ケアマネジャーは利用者様・ご家族様・各事業所をつなぐ重要な役割を担っています。

私たちが日頃から大切にしているのは、第一に利用者様の人生を尊重する姿勢です。介護が必要になっても、その方が大切にしてきた習慣や生き方は変わりません。「何を望んでいるのか」「どう暮らしたいのか」を丁寧にかがいて、その思いをケアプランに反映することを心がけています。

第二に多職種との連携です。訪問介護や通所サービス、医療機関など、関わる専門職は多岐にわたります。迅速で正確な情報共有を行い、課題があれば早期に相談・調整することで、利用者様にとって最適な支援につなげていきます。

第三に自立支援と安全の両立です。できる限り自分らしく過ごせるよう支援しつつ、転倒や事故などのリスクを最小限にするバランスが求められます。現場職員の意見を尊重し、無理のない、実現可能なケアプランを作成することを大切にしています。

これからも利用者様に寄り添い、安心して暮らせる環境づくりに努めます。



それいゆ訪問看護ステーション

主任理学療法士 古田 光

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、当ステーションのサービスに対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。自然災害における平時の備え等や、感染予防対策へのご協力にも感謝いたします。

私たちスタッフ一同は、本年も引き続き皆様の健康と安心を第一に考え、質の高い看護・ケア・リハビリを提供できるよう、誠心誠意努めてまいります。住み慣れたご自宅で、専門的なリハビリを受けてみませんか？ 当ステーションでは、理学療法士・作業療法士がご自宅に訪問し、お一人おひとりの目標に合わせたリハビリを提供いたします。

筋力をつけたい・保ちたい、関節の動きを良くしたい、日常生活動作（食事・入浴・トイレなど）の練習、福祉用具（手すり・ベッドなど）の活用相談など、目標は様々です。「退院・退所後もリハビリを続けたい」「自宅での生活に不安がある」「運動不足が気になる」といったお悩みに寄り添い、自立した生活を看護師・理学療法士・作業療法士がサポートします。まずはお気軽にご相談ください。

本年も変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



ヘルパーステーションそれいゆ

管理者 野島 尚子

新年明けましておめでとうございます。平素よりご利用者様、ご家族様をはじめ他事業所様、皆様からのご利用とご理解を賜り、スタッフ一同より御礼申し上げます。

昨年は、米不足、野菜高騰、様々な商品の値上がり、マイナ保険証への切替など、色々な事がありました。あつという間の一年でした。例年は半月かけて落葉する国分寺のイチョウが十一月二十日に数時間で落葉してしまい、今季は雪が多いのではないかと心配しています。

路面凍結や積雪による転倒、インフルエンザ、コロナ等の感染症にはくれぐれもお気をつけてお過ごしください。

【サービス提供にあたり大切にしている事】

訪問介護という仕事は、計画書で決められた業務をしていくだけの仕事ではありません。利用者様を尊重する姿勢で、観察・共感し、異常の早期発見、会話を通して浮き上がる支援内容の変化に対し、利用者様の在宅生活が豊かになるためにはどうしたらいいのかを相談・検討し、サービスの提供を行っています。

訪問することで社会的な繋がりが持て、精神的にもサポートができるよう、利用者様との関係作りを大切に訪問させていただいております。

ヘルパーステーションそれいゆが良い、今後も利用したいと選んでいただけるよう、職員のスキルアップにも取り組んでまいります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



Dr. O'Connor オペメン

副施設長 折茂 いづみ



昨年四月に登録変更により開設した地域密着型特定施設ビオメゾン（三階）も二年目を迎え、これもひとえに、ご利用者様並びにご家族様、地域の皆様、行政関係各位からのご支援とご協力のおかげと、心より御礼申し上げます。

人口減による人材不足の中、「ご入居者様の尊厳と価値観」を大切に、本来に必要な業務と省いてもよいものを仕分けして、ご入居者様の自立支援と業務の効率化を進めます。

質の高い介護サービスを提供するためにも、業務改善、職員の介護技術・知識の向上等、一つひとつがバラバラに進めても効果はなく、全てが組み合わされていくことにより、職員のやる気と実行力が高まり、質の高い介護が提供できると思います。

その為にも、毎日の介護での「些細な気づき」や「連続した利用者様の状態の観察」により職員からの様々なアイデアや意見を積極的に検討し、ご利用者様にとって一番その人らしく暮らせることができるよう、他事業所の意見や対応なども参考にし、またご家族様の意見・苦言にも迅速に対応できる組織であるよう、職員一同、柔軟に取り組んで参りたいと思います。

この一年、さらに質の高い介護を目指し、職員すべてがいっききと仕事ができる職場となるよう努力したいと思います。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



シャロン・ド・それいゆ

管理者 牧田 功

初春のお喜びと共に、本年が良い年になりますよう心より祈念申し上げます。例年になく早くから雪も降り、寒い日が続いています。寒暖差は高齢者（私を含め）の身体に知らないうちにダメージをもたらしているようです。食事と睡眠を十分にとり、健康な毎日を送っていただきたいと思います。



シャロンは小規模多機能型居宅介護で、訪問、通い、泊りをひとつの事業所で提供しております。また利用にあたりご利用者様一人ひとりを個別に見させていただき、ご家族と相談しながら、ご利用者様にあったサービスの提供を大切にしています。

通いサービスでは、送迎時間を七時から十八時までで行うことで、ご家族の生活パターンにあったプランを立てることができ、在宅での生活を無理なく継続していただけます。泊りサービスでは、ご家族が急に介護できなくなった時には、シャロンに泊まっていただけます。サービス提供にあたり、安全と安心を大切に実施しています。

これからもより良いサービスの提供のため、質の向上に努めてまいります。今後とも、ご指導ご支援よろしくお願いたします。介護でお困りの時には、いつでもあんに相談してください。



ショートステイそれいゆ

管理者 長瀬 千春

新年明けましておめでとうございます。

ここ数年、介護の世界も生産性向上へのDX化を進めています。それぞれの職員の『経験知』や『小さな違和感を察知する感覚』は、介護の上では重要な位置を占めていると思います。常日頃、理事長からご利用者様の異常時の報告の指示を受けており、①発熱②食事摂取量の低下③痛みの有無④排尿困難⑤転倒転落等の事故⑥いつもと違う時、すみやかに報告し指示を仰ぐよう心がけています。

降圧剤が処方されているご利用者様の血圧が低く、データを集め指示を仰いで降圧剤中止に至った数名の方の他、身体の傾きと発熱が見られ脳梗塞を疑い救急搬送対応をした方、小さな咳から他の病気の発見に繋がった方々。緊急事態に迅速かつ適切にAEDを使用することもあります。

ご利用者様はご自分から異変を訴えられる事は少ないため、日々のかかわりから細かな変化に気づき、情報の共有と対応で、ご利用者様の幸せにつながる事ができますよう努めていきたいと思っております。本年もよろしくお願申し上げます。



ご利用者様のお誕生日をみんなでお祝いしました

病児保育室プティそれいゆ

管理者 中谷 美穂

新年明けましておめでとうございます。

子育ての悩みは親御さんにより様々ですが、共通した悩みの上位は、「生活費・学費の確保」、「育児・家事・仕事の両立」、「こどもの接し方」だそうです。全体的に「お金」に関する悩み、「時間」に関する悩みが多くを占め、時間・体力面で辛いと感じる親御さんが非常に多いようです。忙しい日々の中、時間に追われながらも子育てに励む親御さんの姿がうかがえます。

そんな親御さんの一緒にいてあげたい気持ちや、お子さんの体が辛くてさみしい気持ちを汲み取って、安心して過ごせる環境を整えることを大切にしています。お預かりする中で、一番に優先するのはお子さんの安全です。こどもは時に急に状態が変わることがあります。お子さんの状態をしっかりと観察・把握でき、変化に対応できる体制でお預かりしています。

お預かり中の高熱などの体調の変化や、お子さんの様子をメールや電話でお伝えしています。心配な事などお気軽にご相談ください。

今後も親御さんと一緒にお子さんに寄り添っていただけるよう励みます。今年もプティそれいゆをよろしくお願いたします。



同仁会の元気な仲間 大募集！

- ①看護師・准看護師（ショートステイ・老健施設・有料老人ホーム）
- ②介護職（老健施設・有料老人ホーム・小規模多機能）
- ③生活相談員（有料老人ホーム）
- ④介護助手（無資格パート）
- ⑤調理スタッフ（老健施設・有料老人ホーム）

- 資格／18歳以上（介護職は資格取得見込可）
- 時間／シフト制（応相談）
- 給与／当法人の規定による
- 休日／1ヵ月単位の変形労働時間制 年間休日105日
- 社会保険完備、各種手当有り、福利厚生有り

フルタイム・短時間パートも随時受付中
お気軽にご相談ください

- 託児所あり（3歳未満）
- 子育て中でも職場のスタッフがフォローしますので仕事しやすい環境です
- 産休・育休・看護休暇等、安心の福利厚生
- 医師が24時間対応だから夜勤も安心です
- 20～70才代まで幅広い年代が在職し家族のような雰囲気です



**調理員
新規募集中！**

初心者でも
無資格でも
応募できます

編集
後記

コロナが明け、行楽シーズンには日本の端々まで海外からの渡航者で賑わっており、インバウンドの増加が日本経済を支えているかと錯覚を覚えるほどです。国内の働き手の人材不足もあり就労目的で来日している外国人も増えてきました。

当法人でも来春には外国人の特定技能者が十数名になる予定です。医療でも既に利用があるように近い将来、介護サービスを利用する側でも外国人の人々が増加するのではないかと思います。

日本の公用語は日本語です。一つの言葉でも様々な意味合いを持つ（例…あう【会う、合う、遭う等】、世界でも最も難しい言語と言われています。また各地では方言も使われます。海外からの移住者が生活で不便しないように行政では多様な言語サービスを行っています。正当な言語とは別に近年、日本語も英語の略語やスラングのような言葉が増えています。略語や新語、JK語等、特に若者を中心に拡がりが見られます。これらは国語辞典にまで掲載されるほどのです。

例として耳にする機会の多い言葉として『ヤバイ』が挙げられます。短縮形の『ヤバッ』も良く聞きます。（良い評価でも悪い評価でも使われるので傍で聞いていても？と感じるのですが、相手も理解を示す様子を見ると、日本人が得意とする場の空気を読む習性があるからでしょうか。）

しかし、相手に空気を読む事を期待して言葉足らずだと思われ事態になりかねません。会話する場面と相手に合わせて表現の多様性を持つ美しい日本語で正しくコミュニケーションをとる。今後、海外からの移住者が増加しても日本文化の承継にとって大切なことだと思います。皆様、よいお年をお過ごし下さい。

